

## 区長会議 会議次第・議事概要

日 時 平成 30 年 4 月 2 日(月)  
16:05~16:30 (公開)  
場 所 市役所 5 階 特別会議室

### ・中尾副市長 訓示

#### 【要旨】

中尾副市長より訓示が行われた。

(中尾副市長)

- ・今年度の体制について、手元に区長会議体制平成 30 年度を配布している。4 月 1 日付で中央区長の交代があった。それにより、田端前区長が副会長、ICT-PT リーダーをされていたことによる交代にともない 3 名の部会長を新たに指名しなおした。それに加え、市長と相談し、部会長に女性を入れようということになり、花田旭区長にこども・教育部会の部会長をおねがいすることにした。
- ・部会によって、構成員の異動も見られるが、前年度からの取組みの引継ぎを速やかに実施いただき、活動を早期にスタートしていただきたい。
- ・区長会議の活動について、市長・副市長指示事項、議会との約束項目については、市会日程等も見ながらスケジュール感をもって検討を進めてほしい。
- ・会長部会長会議でも言っていることだが、平成 31 年度予算要求、人員要求等に当たっては、引き続きのマイナスシーリングを見込んだうえで議論は早め早めを実施してほしい。
- ・昨年度、何区かの区長からは、この配分では予算が組めないとの相談があったが、その時点では財政局からは減らしていくなかでどうしていくかという話なので、人員も含め早め早めの議論でどういう方向にもっていくのかということを考えてほしい。
- ・区長会議のなかでも、融通できる部分は融通する、つまり A 区では減らす B 区では増やすといったトータルでの議論もアリなので、そういった議論も含めて早め早めに方向性を出したいと考えている。
- ・平成 28 年度の包括外部監査で区役所に関する財務事務の執行については、昨年度末で一定の措置は完了しているところだが、指摘を受けたときに文字にはなっていないが、包括外部監査人から出ている「感想」について今も気にしているところ。
- ・始めに、各区の業務の在り方が同じであるべき業務についてそうになっていない。これは、各区が統一的にすべきものと、独自色を出してもいいものとを峻別して対応していただきたいということ。部会内でも業務の標準化に取り組んでいるところだと思うが、この方向性については今後も進めていただきたい。できれば、区役所業務を標準化するのだから、区役所職員から提案、意見が挙がってくるような雰囲気

づくりに努めていただきたい。

- ・次に、区役所や局で共有すべき業務情報が適時に共有できていない。これは、国の省庁から局に通知が来ても区に流すことが漏れている例、ある区が区全体の代表として参加したけどもほかの区に伝達すべき内容が含まれているにも関わらずできていなかった例、といったことにより区全体でそろえるべきものがそろっていないことになってしまうような状況が見られる。この状況は今でも変わっていない。
- ・最後に、複数の区で共通して行う業務の対応が、区ごとに行われているがゆえに総合的な意見を求めても、自分の区のことしかわからない状況がある。まさに縦割りである。よその区でやっているよい部分は盗むべきだし、区間の情報交換を積極的に行ってどこに聞かれてもわかるようにしておいていただきたい。
- ・今年度は、他の区、局の状況もよく見て自分の区の業務の進め方をよく考えて対応していただきたい。
- ・各区の区政運営について、区の運営方針に基づく取り組み項目をはじめとした、区の各種業務の進捗管理をきちっとやっていただきたい。その中であわせて職員の人事管理も願います。
- ・想定できるものは先回りして早め早めに対応していただきたい。
- ・公正職務審査委員会からの意見書について、2月15日付で公正職務審査委員会から地域団体の事務への職員の関与について意見書をいただいている。直接の指摘を受けた中央区のみならず、他の区においても同様に指摘を受けたくらいの気持ちで、現在進めている調査や取りまとめに取り組んでもらいたい。
- ・最終的には公正職務審査委員会の指摘通り区役所と地域団体との関係について、職員の判断根拠となる基準を文章化したいと思っているので協力をお願いしたい。
- ・不適切事務の解消にむけた取り組みについて、平成29年度は、前年度に比べ少し改善している。大きく件数が減った区もあれば、その反対の区もある。原因をきちんと究明して、改善に向けての取り組みを進めていただきたい。改善にむけた取り組みを進めることが行政執行のレベルアップ、職員の職務能力の向上や市民サービスの向上に繋がると思っているので諦めず根気よく職員に対し指導の取組を進めていただきたい。
- ・昨年度、不祥事があった担当区の課長に直接電話を入れて話をしたが、その中で一番驚いたのが、「副市長はそう言うが、いくら言っても無理で改善はとてもしゃないができません」といった課長がいた。それは今現在の評価なのだろうが、それでは物事は前向きに進まない。繰り返しになるが、諦めず根気よく職員に対して指導してほしい。
- ・窓口サービスの格付け結果について、市民サービスの改善状況がどうなっているか、窓口サービスの覆面調査の結果をつぶさに見た。経年変化を見るとかなり良くなっている。三ツ星の区が早く出るよう期待している。生野区が一番近いと思っているので頑張してほしい。

- ・業務委託、機械化、ICT 化について、事務改善の取組を進めることがひいては市民サービスの向上にもつながる。ただ、その際には業務のノウハウや知識の継承など、行政責任を果たすための方策について十分に考慮していただきたい。今年度、住民情報の関係で都島区の委託業者が決まらないという事例があったが、これは都島区特有の事例ではなく他区でも起こりうることである。大阪市各区が業務を出しているので、最終的責任は各区、大阪で責任を取らないといけない。その時に行政責任が果たせるような状況になっているのかどうかということ。一番不安なのが、いったん業務委託に出すと執行上のノウハウが全部業者のほうへ行ってしまい 10 年も経つと、市役所サイドで当該業務がわかった職員がいなくなることも考えられる。他都市では実際にそういった状況がみられるところもある。
- ・ICT 化するときには、その業務内容をこと細かく解る人間がいないと ICT 化はできない。これから委託に出して職員の関与の度合いを薄めていくのであれば、その仕事の中身についてわかっている人がいる段階である程度文書化するといった用意をしておかないといざというときに前に行かないということになるし、委託先の業者を指導できないことになる。ひどい例では、指導できないどころか翌年度の予算要求を業者がやっているところもある。そういう状況にはなりたくないと思っているので、行政責任を果たしていきながら持続可能なものにしていきたいので、そういう視点を忘れずに取り組んでほしい。
- ・大都市制度について、区政を取り巻く今年度の情勢として、これは先の所属長会でも市長がおっしゃったので、あまり重ねて言うことはないが、秋には特別区の是非についての住民投票が予定されている。2~3 日前の新聞で松井知事の発言はでていますが、現状の方針は今年の秋に特別区の是非についての住民投票があるという前提である。
- ・どうか区長の皆さん方も大都市制度協議会や、大阪市会の大都市税財政制度特別委員会での議論動向に十分に気をつけて区民へ広報していただきたい。
- ・市長も丁寧に住民向けに説明しますと答弁されているが、私のところに住民の皆さんに入ってくる意見はわかりにくいという不評ばかり。正確さは多少犠牲にしてもよいのでわかりやすく PR してほしい。
- ・広報について、東京都の作成した女性視点の「東京くらし防災」が 3 月に出されたが、164 ページの全編でイラストに文字の入ったテイストで非常に好評を得ているとのこと。100 万部刷ったが 3 億円かけて 25 万部を追加するそうである。これだけのお金をかけることはできないが、こまめに絵をたくさん使って解りやすい形にして伝えるという努力はやっていただきたい。あと、横浜市西区が単独で作っている小中学生向けの防災用冊子でこちらも絵ばかりのものがある。副首都推進局にもこういったものがあったらいいのではないかとやっているところ。今までよりも解りやすい形で住民の皆さんにお見せするという心を心がけていただきたい。
- ・万博誘致について、11 月に 2025 年の万博開催地が決定する。引き続き区民の皆さんへの周知、機運の醸成に努めていただきたい。また 2019 年 6 月には G20 が大阪で開

催される。

- 本日新しい体制が整備され推進本部も開催され、そこで急きょ住之江区長を本部員にしようという提案が知事から出された。今後、要人が移動する際の経路にあたる区の区長にも関わっていただきたいと思っているのでよろしくお願いいたします。
- PTの中で決まっているのが、保健医療対策と防災危機管理というのが具体的に上がっている。それ以外にも住民利用者等対策やおもてなしといった項目で今後やっていきたいという説明もあり、それらの状況が具体化する中で担当していただく区長にも係わってもらおうと思っている。
- この1年間、横の連携を十分とりつつ、区長会、各区の取り組みを前進させていっていただきたいのでよろしくお願いいたします。

## 区長会議 会議次第・議事概要

日 時 平成 30 年 4 月 2 日 (月)  
16:30～16:40 (非公開)  
場 所 市役所 5 階 特別会議室

### ・会長からの報告

#### 【要旨】

会長より、今年 2 月に出された公正職務審査委員会からの意見書に基づく調査について、事務連絡があった。その他、人事異動に伴い市民局区政支援室長から区政支援室の今年度の体制について紹介があった。

#### (参考)

大阪市公正職務審査委員会からの意見について (平成 30 年 2 月 15 日報道発表資料)

<http://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/somu/0000426753.html>